
魔物

マイル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔物

【Nコード】

N9706E

【作者名】

マイル

【あらすじ】

「僕」（ゲンタ）が日々の繰り返しから、孤独の苦しみから逃げ出すお話。

一話（前書き）

H
a
v
e

F
u
n
!

一話

魔物って存在するのかな？

NO。

では、神様は？

これもNO。

では、死後の世界は？

これもNOだ。

つまらない。

さておき、本章の主人公は、ゲンタだ。彼は今年の7月に誕生日を迎え、25歳になったばかり。ゲンタはサラリーマンだ。そして2ちゃんねらーである。

2ちゃんねらーというのは、簡単にいうとインターネット上にある2ちゃんねるを自らの居場所と考え、そこに住み込む事を言う。住むというのは当然、メタファーで、実際の意味は毎日、掲示板を見て、レスを書くことだ。

ゲンタは夕方、会社から帰宅した。部屋の明かりを付け、テレビを付ける。

そして、パソコンを立ち上げる。音がないと寂しいからテレビは必ずつける。

そして、眺める。

そして、眺めながら思ふのだ。

僕の人生に意味はあるのだろうか。

人前では言えないが、僕は彼女居ない歴11年だ。

今までの人生を振り返って見ると何もない。

何も無かった。全くの空白で、生きてきた価値なんて一つもない。考える度に胸が苦しくなる。

時々、考え過ぎて心臓の鼓動がやたら激しく動き出す事がある。そうなるといっそ飛び降り自殺でもしてしまおうかとすら考える。

そんな僕にとって唯一の趣味が妄想に耽る事である。就寝する前に目を瞑り、世界を一つ一つ作り上げていくのだ。まず初めに舞台を考える。

そうだな、FF9の舞台を設定にしよう。

次に自分をそこに登場させる。そうやって設定を一つ一つ丁寧に作り上げていくのだ。

そこでは自分は強くて、かっこいい、そしてモテモテなのだ。

そうするといつの間に寝てしまう。そして時折その夢を見るのだ。

25歳にもなって何をやっているのだろうか。

でも、考えないようにしている。考えると胸が苦しくなるから。

僕は非現実的な事が好きである。だからアニメが大好きだ。そしてアニメが現実にならないかと、毎日のように望んでいる。しかし、自分には皆目そのような出会いがない。幼年期時代に見た女の幽霊を除いてだけ。

それはさておき、今日も2ちゃんねるでスレをチェックする。ふむふむ。

（おまいら、加藤はネ申だからな。加藤を思い大地に接吻をするのだ！）

僕はパソコンにレスをしてニヤける。自分のレスを見て、笑うであろう人々を思い描く。

続いてUFOスレに移行する。

一時間ぐらい、読み書きを続け、終える。

一服しよう。

フィリップモリスをポケットから取り出し火を付ける。

ふう。

そして再び思い耽る。

日々が繰り返してしかない。自らの将来ははっきりと見える。

自分は将来、このまま、生きれる程度のお金を稼ぎ、死んでいくのだろう。

単調で平凡な日々。僕はこの為に生を受けたのかと思うと、体中の臓器を取り出して投げたくなる。

コンビニで買ってきた唐揚げ弁当で夕食を済まして、僕は決意した。週末、非現実を求めて旅に出よう。

一話（後書き）

評価をお願いします。

（m・・・）
m

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9706e/>

魔物

2011年1月16日14時36分発行